



ALL 妙高あいさつ運動 「横断歩道は歩行者優先。お先にどうぞ！キャンペーン」

1. 事業概要

「妙高市民の心」を推進する6本柱のうち「声かけやあいさつをしよう」「社会のルールを守ろう」を推進するため、推進活動として定着しているあいさつ運動と、交通安全運動をタイアップさせて相乗効果を図ります。

2. 現状

一般社団法人日本自動車連盟（JAF）の「信号機のない横断歩道での歩行者横断時における車の一時停止状況全国調査（2020）」において、新潟県は49.4%と全国でも4番目に高い数値となっています。しかし、歩行者が横断するかわからないという理由で停車しないドライバーも多く、未だ半数以上が一時停止をせず交通事故の原因となっています。

3. 市内の状況

市内での一時停止率を確認するため、市内3か所の信号のない横断歩道で検証したところ、下記の結果となりました。

- ・ 検証日時：令和3年7月1日（木） 7：30～8：30（1時間）
- ・ 検証場所：新井：アカシア西通り 新井中学校付近 48.5%（99台中48台）
妙高：県道175号 妙高中学校付近 12.8%（86台中11台）
妙高高原：旧北国街道 高原南小学校付近 24.0%（50台中12台）
- ・ 3地点の一時停止率 30.2 %（235台中71台）

4. 目標値

運動実施後の一時停止率：70%以上（参考…全国1位：長野県 72.4%）

5. 運動内容

あいさつ運動の期間に合わせて、ドライバーは歩行者優先を徹底する。

歩行者は横断歩道を渡る際に、ハンドサイン（手を上げる）などでドライバーに横断の意思表示をする。

（1）事業所

- ・ 運転中は横断歩道での一時停止を徹底する。
- ・ 歩行時は停車したドライバーへの会釈やあいさつなどで、感謝の気持ちを伝える。
- ・ 交通安全講習など社内での研修の開催。
- ・ 通勤時の車や社用車の使用時の交通安全ルールの徹底。
- ・ 運動のちらし（別紙）の配布。 など

（2）地域

- ・ 横断歩道付近であいさつ運動を実施し、歩行者のサポートをする。

- ・運動のちらしを町内で回覧、町内会からのおたよりに掲載するなど呼びかけ。
- ・横断歩道を渡る際は、ハンドサインやアイコンタクトなどで横断の意思表示をする。 など

(3) 学校・家庭

- ・横断歩道では左右を確認し手を上げて渡る。
- ・横断する際は、ドライバーへの会釈や元気なあいさつなどで、気持ちを伝えることを意識する。
- ・子どもたちへ交通安全ルールを守るよう指導する。
- ・保護者や教職員が率先して子どもたちの手本となる行動をする。
- ・運転中、横断歩道に歩行者がいる場合は必ず一時停止し、安全に渡れるよう徹底する。 など

6. 運動期間

日 程 : 令和3年9月21日(火) ~ 9月29日(水)の平日6日間

時 間 : 7時40分~8時00分(主に児童・生徒の登校時間)

※上記の時間に限らず、地域や事業所の実情にあわせて、可能な範囲で実施してください。

7. 協力依頼機関

- (1) 地域づくり協議会 (2) 「妙高市民の心」推進応援事業所
- (3) 市内小中特別支援学校 (4) 市内保育園・こども園 (5) 県立新井高等学校
- (6) 小中学校PTA連合会 (7) 民生委員・児童委員
- (8) 妙高市保護司会(更生保護女性会含む) (9) 妙高地区交通安全協会
- (10) 安全運転管理者部会

8. その他

新型コロナウイルスの感染予防対策や交通事故防止対策を徹底のうえ、実施をお願いいたします。

- ・マスクの着用や咳エチケットの徹底
- ・運動実施前後の検温・体調チェック・手洗い・うがい・消毒
- ・人との間隔を取り、密接を避ける
- ・交通マナーの遵守や交通事故防止対策の徹底 など